

本年度は、通常の事業に加え次の二つの大きな課題に取り組んだ。(1)繊維学部創立 100 周年記念事業実行組織の設立(特別企画事業)。(2)千曲会館補修・改造計画検討。

100 周年記念事業は、本年度特別企画事業として取り組み、昨年度に引続き準備委員会に参画し記念事業の内容・テーマ・組織等について検討を進め、5月19日に準備委員会第3回合同会議において、記念事業、組織などを確認した。これを受けて、8月8日に実行委員会全体会議が開催され、事業・組織などが承認された。現在募金活動を開始する準備を進めている。

千曲会館改造計画立案は、12月26日の常務理事会において、総務・会計・連携担当常務理事で検討委員会を組織して検討することが決定し、この検討委員会において補修必要箇所、改造の基本方針を策定し、改造案の検討を進めた。

・地域活動事業(担当;庶務、会員・支会)

6支会の総会に延べ6名の理事及び学部教官の方々が出席し、本部との交流や講演を行った。

・情報提供・管理事業(担当;庶務、会報、HP、出版・資料)

千曲会報 No.285(10月)7200部、No.286(1月)19500部、No.287(6月)7100部を発行、No.286号から紙面をA4版に改定した。ホームページは6月21日に担当者会議を開き、ページ構成内容等について検討した。会員各位の協力を得て最新情報、支会等の催し案内の掲載に努めている。支会・会員からの情報を千曲会事務局までお寄せいただきたい。ホームページの・会員閲覧回数は100回/日程度となっている。

・連携事業(担当;企画、連携、庶務)

平成 22 年の繊維学部創立百周年に向けて学部準備委員会との合同会議並びに実行委員会等に参画し、学部と連携・協力して記念事業の活動準備を進めた。上田市産学官連携支援施設(AREC)のARECプラザ団体会員として参画している。

千曲会主催の講演会「私の技術経営」(講師;坂元龍三氏・東洋紡織取締役社長)を開催し、市民開放講演会「昆虫から見た世界」(講師;海野和男氏・昆虫写真家)を共催した。

・繊維教育推進事業(担当;庶務、会計)

ときめきサイエンスなど繊維学部主催または学部を会場とする講演会、研究会など4件について支援を行った。

・技術研究者育成事業(担当;庶務、会計)

活動就職に関する講演会などを開催するとともに、東雲祭(学部祭)、サークル活動など学生活動、若手研究者セミナーを支援し、卒業記念品を贈呈した。

・国際交流事業(担当;庶務、連携、会計)

繊維学部留学生支援の会の団体会員として支援するとともに、事業の企画運営に参画している。

・施設利用推進事業(担当;庶務)

繊維学部と協力して国内外の研究者研修・会議、会員並びに学生の会議・研修などに研修室並びに宿泊の場を提供した。本年度中の利用回数(有料)は143回、延べ利用日数は約872日人で、研修施設としての需要が高まっている。また、本年7月から会館3階を信州大学の新事業推進のための研修・会議室として、長期利用(3年間)の契約を交わした。